

第3回 今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会

日時：平成22年12月3日（金）13：00～18：00

場所：東京国際フォーラム G502 会議室

次 第

1. 開 会

2. 議 題

(1) 有識者からの発表

- 1) 瀬戸内海の生態系の現状と底生生態系修復の重要性
広島大学大学院 生物圏科学研究科 教授 山本 民次
- 2) 瀬戸内海の歴史と文化 一島の海里山と生活文化—
愛知大学大学院 文学研究科 教授 印南 敏秀
- 3) 現代美術活動を通じた島の活性化～ベネッセアートサイト直島の活動の軌跡～
株式会社ベネッセホールディングス 直島事業室長 笠原 良二
- 4) 瀬戸内海の水環境保全に向けた地区組織活動に関する意見
財団法人広島県環境保健協会 理事長 近光 章
- 5) 瀬戸内海の漁業の現状と今後の在り方
兵庫県漁業協同組合連合会 代表理事会長 山田 隆義
- 6) 瀬戸内海の水環境の沿岸域管理について
海洋政策研究財団 常務理事 寺島 紘士

(2) 意見交換

3. その他

4. 閉 会

< 配 付 資 料 一 覧 >

- 資料-1 瀬戸内海の生態系の現状と底生生態系修復の重要性
 - 資料-2 瀬戸内海の歴史と文化 一島の海里山と生活文化—
 - 資料-3 現代美術活動を通じた島の活性化～ベネッセアートサイト直島の活動の軌跡～
 - 資料-4 瀬戸内海の水環境保全に向けた地区組織活動に関する意見
 - 資料-5 瀬戸内海の漁業の現状と今後の在り方
 - 資料-6 瀬戸内海の水環境の沿岸域管理について
 - 参考資料-1 今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会の進め方について
 - 参考資料-2 第2回今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会 議事要旨
-
-

第3回 今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会出席者一覧

(委員)

岡山大学大学院環境学研究 科長	阿部 宏史
元広島大学工学研究院物質化学工学部門 教授	岡田 光正
毎日新聞社大阪本社論説室 論説委員	榊原 雅晴
香川大学大学院香川大学・愛媛大学連合法務研究科 教授	
	柴田 潤子 (欠席)
国際日本文化研究センター 教授	白幡 洋三郎
広島大学大学院社会科学研究所 教授	戸田 常一 (欠席)
大阪大学大学院工学研究科 教授	西田 修三
東洋大学 常勤理事	松尾 友矩 (欠席)
財団法人ひょうご環境創造協会 監事	真継 博
広島大学 名誉教授	松田 治
独立行政法人水産大学校 理事長	鷲尾 圭司

(50音順)

(環境省)

水・大気環境局水環境担当審議官	関 莊一郎
水・大気環境局水環境課閉鎖性海域対策室長	室石 泰弘
室長補佐	橋本 浩一
審査係長	山田 拓也

第3回今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会 配席図

平成22年12月3日(金) 13:00~18:00

東京国際フォーラム G502会議室

